

東洋学研究情報センター運営委員会議事要旨

日 時 平成27年2月12日(月) 15:00～16:17

場 所 東洋文化研究所大会議室

出席者 高見澤、長澤、菅、岩月、小長谷、加藤、宮治、宮嶌 各委員

欠席者 大西、柳澤、山室 各委員

オブザーバー 平勢、大木、名和、園田、松田東洋学研究情報センター各委員
松井事務長、高橋副事務長、酒井係長、山下係長

冒頭に長澤副センター長から、司会進行役を務めさせていただきたい旨発言があった。

高見澤センター長から挨拶が行われた。

長澤副センター長から、資料2をもとに運営委員の出欠確認、オブザーバー出席のセンター委員の紹介、及び資料の確認があった。

運営委員会委員長の柳澤委員が欠席であることから、委員長代行の加藤委員が以後の進行を行うこととなった。

議事に先立ち、加藤委員長代行から前回の議事要旨は議事終了までに確認いただきたい旨の発言があった。

(報告事項)

1. 共同利用・共同研究拠点の期末評価・次期申請について

2. 平成27年度特別経費(全国共同利用・共同実施分)について

高見澤センター長から資料3～5に基づき評価認定スケジュール、期末評価項目、平成27年度特別経費の内示状況について説明・報告があった。

各委員より、期末評価等の観点について意見交換がなされ、特に第3期中期目標期間に向けた評価の方針に対する考え方については、貴重な意見が出され、今後の参考とすることとした。

(議事)

1. 東洋学研究情報センター運営委員会規則の改正について

長澤副センター長から資料6に基づき、改正内容について説明があり、現状に応じた内容の改正であるため、原案のとおり了承された。

2. 平成27年度共同研究課題について

長澤副センター長より、資料7～10に基づき、新規課題2件、継続課題3件の応募があり、各委員による事前の評価結果について説明があり、概ね次のような議論がなされた。

○コメントが付された課題を中心にカウンタパートとなる教員から課題内容について説明を求めるなど議論があったが、各課題とも採択基準を満たしていることから最終的には継続3件、新規2件とも採択することとした。

○5件採択の結果、予算額よりも申請総額が上回っているため、減額して予算配分せざるを得ない。

ただし、一律減額にするには、申請額の少ない課題では、研究の遂行自体に支障が出る可能性が高いため、規模等に応じ削減率を調整することになった。具体的な削減率等の算定についてはセンターに一任することとなった。

さらに意見が出た事項は以下のとおり。

○応募件数が前回は多かったが、今回は少なめだったので、サステイナブルなセンターの活動の趣旨に沿ったテーマ設定をするなど募集方法の工夫が必要である。

○予算申請額は1件あたり年300万円以内となっているが、毎年特別経費が減らされる傾向は続く可能性が高いので、上限額を下げ採択件数を増やすか、もしくはそのまま採択件数を限定するなど、さらに柔軟に対応する検討が必要である。

次に、長澤副センター長より資料11にもとづき、平成27年度東洋学研究情報センター運営委員会開催日程(案)について説明があった。

次いで前回の運営委員会の議事要旨が承認された。

最後に、高見澤センター長から閉会の挨拶があった。

以上